

# 2026年通商貿易分科会提出資料

2026年4月7日

渡邊真理子

(学習院大学)

# 戦略的ルール運用による経済安全保障

1. ルールを通じた日本企業の正当な利益保護
  - 異議申し立てによる、ルール逸脱行為の可視化
    - 内外無差別: 2016年EVバッテリー市場での日本、韓国企業の排除
    - 補助金協定: 鉄鋼産業では、ゾンビ企業の救済補助金
    - 最恵国待遇: 2025年コンテンツ市場での日本企業排除
2. 自由貿易と経済安保両立のため、地域協力による不均衡是正のための有効な新ルールの形成
  - EU-CPTPPでの新ルールの構築、同期化、WTO改革主導
    - グローバルサウスの利益にもなる
3. 産業連関の形成を意識した産業政策
  - 産業政策の成功の可否は、支出規模ではなく、産業連関の強さ: Ernest Liu (2019, QJE)

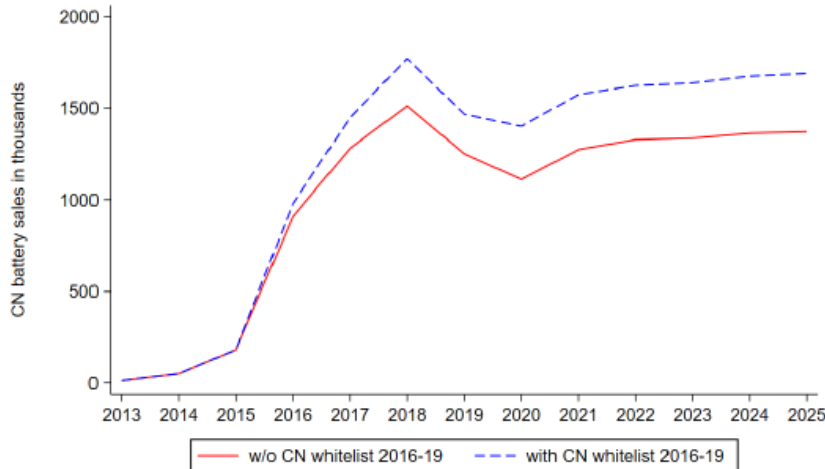
# 例：2016-19年中国のEV電池市場での外国企業排除の効果

Jia-Barwick, et.al (2025), "Driving Down the Cost" NBER Working Paper 33378, Figure A5

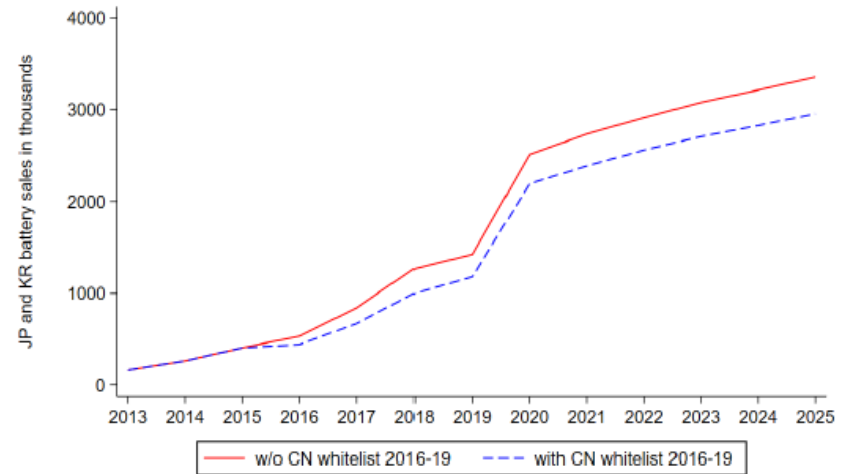
中国企業は、排外の恩恵でコスト削減能力を高め、バッテリー販売を増やした。

パナソニック、AESC, LG, Samsungの市場が奪われた

(a) Early Whitelist, Chinese Battery

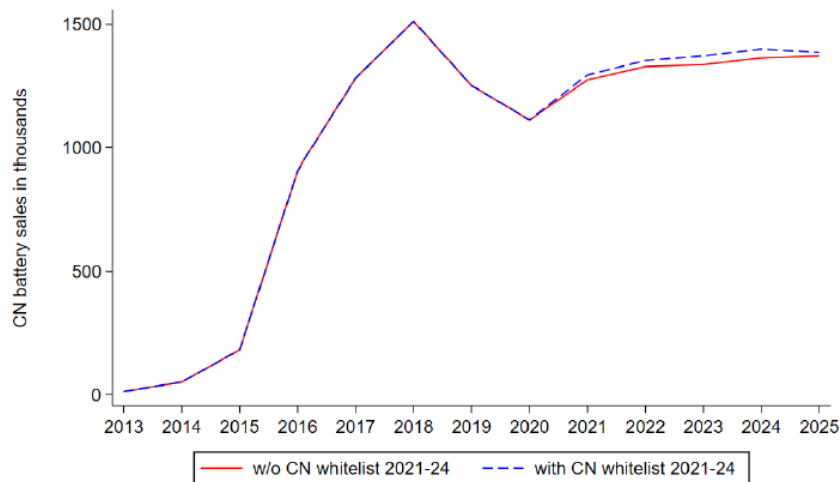


(b) Early Whitelist, JP & KR Battery



# もし中国の外国バッテリー排外政策の実施が 5年後の2021年からスタートしていれば、 日本・韓国企業は市場での地位を維持できた

(c) Late Whitelist, Chinese Battery



(d) Late Whitelist, JP & KR Battery

